

～安芸府中熱い戦いを～

<決勝戦>



清水ヶ丘との白熱した戦いを繰り広げた安芸府中高校。

とってとられてを繰り返し、両者とも1歩も引かない戦いを見せてくれた。

1人1人が、最後まで全力であきらめないで戦い、大きな声援の中粘り強い戦いをみせたが残念ながら安芸府中高校の団体戦でのインターハイ出場はならなかった。しかし、選手の熱い戦いはベンチもスタンドも1つになる素晴らしいものだと感じた。

試合後、感極まる中、選手に「試合を終えての感想」を聞いてみた。

3年生 村松可菜

悔しい。気持ちを入れ替えて次の個人戦を頑張る。

3年生 把田友香

悔しいけど、切り替えて個人戦では全力を出し切って絶対に勝ちたい。

3年生 江戸華子

終わったっていう実感は正直ない。けど、応援も選手も1つになれたのでそこは相手に見せつけられたと思う。

次は、個人戦があるのでそれに向けて頑張りたい。



3年生 福島杏菜

燃え尽きた感じはあるけど、楽しかったし自分の力は出せたので良かったと思う。

悔しいきもちを個人戦に向けて頑張りたい。



3年生 浅枝美希

やっぱり悔しいけど、みんなががんばってきて選手1人1人みんなの分まで一生懸命やってくれたのでよかった。マネージャーとしてメンバーに入って、いい経験になったしサポートできた。

次は、個人戦で自分自身も頑張りたい。

1年生 小田沙弥香

悔しい。でも、この試合で得た課題を次に生かせるようにしていきたい。

1年生 大橋梨乃

インターハイに行きたかったけど、楽しくプレーできたので良かった。もっと安定したプレーが出来るようにして、来年絶対全国に行く！



1年生 畑奏絵

悔しい。試合は緊張したけど楽しかった。来年は絶対インターハイ行く！